

【灯】 「二大イベント in 別府」  
＜2024/3/26 大分合同新聞掲載＞

このたび、別府八湯温泉道の88カ所巡りを完走しました。これで認定を受ければ私も温泉道名人。車を持っておらず、ほぼ全て電車とバスと徒歩で回りましたので、われながらよく頑張ったものだと思います。

温泉巡りで街をのんびり歩いていると、普段はあまり気に留めないような風景が目に入ってきます。田の湯町、風呂本、湯山、スパランド豊海といった温泉地ならではの地名には興味をそそられました。また、火男火売（ほのおほのめ）神社の近くの坂道に、臼杵市のマンホールのふたを見つけた時は仰天しました。

別府の温泉の名物といえば、何ととっても「あつ湯」。初期の頃は、あまりの熱さに、片足を入れてはすぐに引っ込める日々でしたが、巡業をこなすうちに慣れてきて、今ではある程度熱くないと満足できない体に。これってもしかして、辛い物を食べ慣れると少々の辛さでは物足りなくなるのと同じでしょうか。

さて先般、将棋名人戦第4局が5月に別府で開催されると発表されました。以前当コラムで、おんせん県おおいたでタイトル戦を見てみたいと書きましたが、関係者のご尽力で実現したのは喜ばしい限りです。同じ週には、別府アルゲリッチ音楽祭の巨匠によるコンサートも行われますので、別府の街は大いに活気づくことと思います。市制100周年を飾るにふさわしい二大イベントの開催を心よりお祝い申し上げます。（日本銀行大分支店長）